

防火パレード

今年も火災シーズンがやってきました。年末をひかえ消防団では警戒をしています。火の元には十分注意して火災をおこさないよう、くれぐれも注意しましょう。

広報 よいた

[健康づくり宣言町]

12月 No. 186 [昭和56年12月10日]

■発行／与板町(代表者与板町長平沢基九郎)

■電話(025872) 3100

今月のページ

ことしへこんな年でした	2~5
生活のメモ	6・7
勝利をめざして	10・11
ひろば	12・13
グループ紹介	16

—広報“よいた”56.12.10発行—

[16]

保育園11月アドバイス



だれにでもできる健康法

のどは食物や空気の通路であると同時に、細菌、ウイルスの侵入通路もあります。これらの中敵を防ぐための第一の関所がのどです。のどを鍛えるには、うがいが一番です。舌をできるだけ長く外に出し肩を下げる姿勢で水道水で行なって下さ。い。扁桃腺炎、かぜ、むし歯の予防になります。ぜひ習慣づけて下さ。

もう一つは腹筋の鍛練です。仰向けになり、両足をそろえてのばし、床から数回かかとを上げ数分間そのままの姿勢を保持します。最初は30秒がやっとでも毎日続け5分位できる頃には食欲も出、便秘は解消されます。頭痛、肩こりもとれときます。たったこれだけの運動で胃腸は丈夫になります。この他、食物をよくかむ、歯をみがくといつたごく普通のことを行なうだけの運動もたらします。

さい。



▲練習の合間に……

レインボーテニスクラブ

産声は「今年の六月ですかまだ生後五ヶ月が開いた『初心者硬式テニス教室』終了した時このまま続けてテニスをしたいというのが始まりなんです」
「学校開放登録団体に加えていただき週一回定期として練習しているんです」と代表者の中島敬雄さん(原)指導者は「お互いのいいところを教えあう方式」だそうです。「教室の講師だつた石黒市郎さん(本与板)のお教えを思い出しながらやつております」現在の会員は「二十名くらいかな」「これから冬にむかってスキーナンかもみんなで行きたいですね」と楽しい計画。「先輩のオレンジさんと交歓したり、行事構成もバラエティー。下は18、19才から40アルファまで」なんだそうです。会長さんは先記の中島さん、事務局は蔵小路の中野晃さん。おつしやる方は、どうぞとのことです。会長さんは先

りなんですかまだ無理だが「ヨ」の声も。「会員の構成もバラエティー。下は18、19才から40アルファまで」なんだそうです。会長さんは先記の中島さん、事務局は蔵小路の中野晃さん。おつしやる方は、どうぞとのことです。会長さんは先



編集室

= 人 口 =	
男	3,829人
女	4,012人
計	7,841人(+4人)
世帯数	1,810(-4)
転入	8人
転出	10人
出生	10人
死亡	4人



5月 5月31日スポーツ広場の竣工。 **4月** 昭和56年度より健康づくり言町となる。

3月 3月9日より第1回定例議会開かれる。



明・暗のある年でした

北越銀行・与板支店長
佐藤健一



ビジョンを揚げ、
勇気と決断をもつて

大榮信用組合・与板支店長

揚げ、決断をもつて

る年でした
板支店長 藤 健 一

今年は酉年「勝どきをあげる鶏」にあやかつて昨年の経済拡大テンポの鈍化からくる景気のかけりを吹き飛ばし“飛躍の年”にと意気込んで新年を迎えたばかりと思つてはいたのに早くも師走となりました。

ここで一年を振り返つてみますと正直のところ一口に云つて飛躍の年ではなかつたと思われます。

私は好調（最近では輸出による黒字が増え過ぎ、なんとかこれを減らさなければならぬ有様ですが）それから設備投資も大企業を中心に底堅く推移し景気はゆるやかな回復といわれてはいるものの、私達に関係の深い個人消費は盛り上がりまず、また住宅関連業種も低迷を続けむしろ不況感が益々強まつたというようになります。

住宅ローンの資金需要をみましても五一年、五三年をピークに五四年頃までは旺盛でありますでしたが五五年から下降し始め今はすつかり冷えたといった感じであり、これは全国的にみても大差はないものと思われ

築が減った影響をもろに受け与板町の主力産業である大工さん用のノミ、カンナの生産を減らさなければならぬ事態となっています。また転業について真剣に考える方もみられているようあります。

しかし一方では新製品の開発で業績を伸ばされている方或いは卓越技能者として知事表彰を受け伝統技術を一層深みのあるものにされるなど明、暗の年になつたようあります。

主力産業の不況は商店にも影響していることは否めないことでありまして商店主にお会いしてみてもそれらの言葉をよく聞かれるのであります。

国には国際収支があり、一般家庭には収入と支出がある。どうに町全体を考えた場合にも同じことが云えましょう。即ち収入面では町外からの給与所得や商品販売代金、或いは地方交付税等々あります。これらを町から流出させないというわけには参らないでしようが可能なものは少しでも多く町の中で金を動かすことが町の景気回復に寄与されるのではないでしようか。

いざれにしても低成長時代の厳しさをいよいよ膚に感じた一年となつたようですが、今こそ己を尊び、足もとをよく見つめ、進む方向をよくみきわめ新らしい年に向つて邁進いたしたいものであります。



2月 2月6日、勤労青少年ホーム
竣工

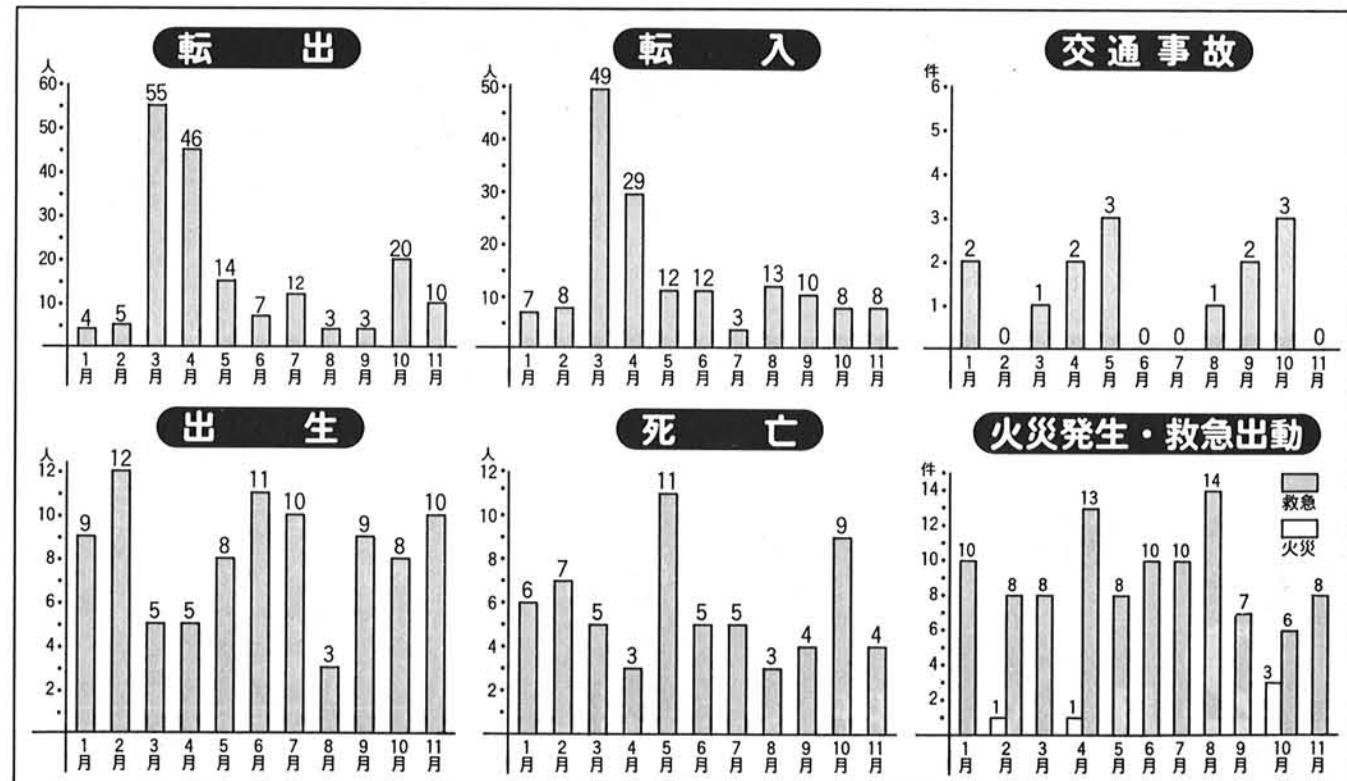
1月 記録的な大雪に見舞われる

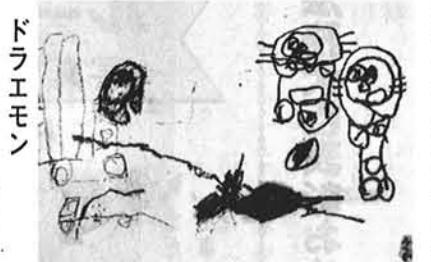
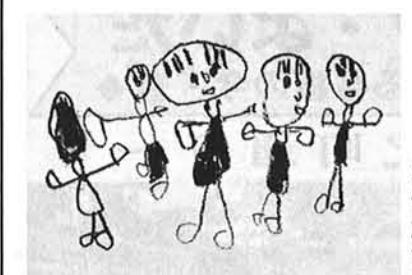


みなさんにとってこの一年は、どんな年でしたでしょうか。

今年最後の広報よいたをお手もとにおとどけします。

今月号は、不況といわれるなかで、今年一年を振りかえり、町の実態を町内の産業経済の機関の方におうかがいしました。



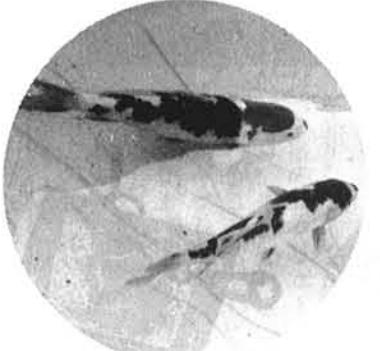


与板保育園
〔つばき組〕
あべゆみちゃん
(4才)



小さな目
大きな芽

~第21回~
県錦鯉品評会



▲色あざやかな入賞した錦鯉

去る10月24・25日の2日間に渡り、小千谷市役所構内で県錦鯉品評会が開催されました。当町からの入賞者は次のとおりです。

- ・第1部 紅白…山源觀魚園
三色…星野 喜一
- ・第4部 紅白…山源觀魚園
くじゅく黄金…星野 喜一
- ・第5部 あい衣…吉岡 淳二
- ・第6部 紅白…吉岡孝太郎
白写り…山源觀魚園

訂正してお詫びします

10月号うぶごえのコーナーで、
・八子朋美さんは朋実さん
・久住富貴くんは富貴さん
の誤りでした。



▲予約のパンフレット

『与板藩史』ついに刊行
〔予約募集中〕

160数年の藩政の中で、城下町として発展をとげてきた、私たちの町与板について、この度池上大一さん（長町）が、10年の歳月をかけて研究した「与板藩史（上・下巻）」が、刊行されました。

池上さんのかつての数え子の皆さんや有志の方々の尽力によって刊行されたこの本は、町の歴史を物語る大切な財産でもあり、又広く歴史探究の方々に愛読されています。

購入を希望される方は、
馬場町・倉品徹治さん（☎2884）
船戸・齊藤惣一郎さん（☎2205）
まで申込み下さい。
尚、価格は上・下巻1セットで
15,000円（3回分割可）です。

碓永金三郎さん（横町）
卓越した
技能者知事表彰を受賞



▶表彰状を手に喜びの碓永さん

優秀な技能を持ち、地場産業の発展後進の指導に貢献した人たちを表彰する今年度の「卓越した技能者知事表彰」で、横町の碓永金三郎さんが、めでたく授賞されました。30余年かけた研究と努力の結果ようやくみとめられ、その数々の製品のすばらしさは与板刃物の代表とされています。

「家族みんなの応援があったからここまでやれたんです」と話される碓永さんは、その研究熱心さはますます盛んになるようです。

この授賞を切掛として、次の世代の後継者が発憲し、継承してほしいものです。

職場より帰る娘の部屋暗からむ心の灯りになれと文書く

吉
野
ユ
キ

競い咲く菊品評会に我が作の金賞嬉しうらじ老夫と

石に添い松を背にして兼六園撮る弟や我れ老い忘る

城

のぎく読書会 A・M

若き子よ大地を踏みませゆるぎなく峰ははるかにいばらの道を
晩秋の山路たどれば峰なみに紅葉燃えて絵を見る如し

〔晩
秋〕

のぎく読書会 M・H

ひろば



原和弘君（与板中）の絵が
朝日生命絵画コンクールで
最優秀賞

▲原 和弘君

子供のすこやかな成長を願って毎年行なわれている「第11回朝日生命児童絵画コンクール・夏休み作品募集」に中学生の部で与板中2年の原和弘君の作品「おれの部屋」が見事最優秀賞に選ばされました。

このコンクールには、全国から20万点を超える作品が寄せられ、そのうち最優秀賞は10点で、原君の作品はそのうちの1点です。

去る11月14日～23日まで、東京新宿センタービルで展示され、又、朝日小学生新聞（11月8日付）にも発表されました。
大変おめでとうございました。

文・絵 雲居立雄氏
ケツチしてみました。
十年ほど前の油絵からス
色きっぱりと引かれた線
が、自然と人工の調和の妙
を際立ててくれるのです。
ほとんどの白と黒だけの
雑な色や形をおさえ、かく
れていた街の構図を浮き出
させます。
サッともつた雪が、複
雑な色や形をおさえ、かく
れていた街の構図を浮き出
させています。

別院橋から堂前通りを見
おろしています。

手
のぎく読書会 M・H
いつの間にか
手にしわが出来て
赤いマニキュアが
似合わなくなりました。
娘の手。
いつまでも美しいものと
母がいつも自慢してくれた
似ていた私の指。
もう今は
見るかけもありません。

詩



文

芸

女人夫生活貧しく今朝の冬
銀杏散る僧衣石段掃き来つ、
妻の腕煮込み味濃く冬に入る
柿落葉厨洩るし灯猫鳴けり
掃き溜めし落葉散らせる孫一人
窓開く老婆呴込む今朝の冬
今朝の冷え布団肩まで引き上げし
冬に入る厨は暗く妻の留守
湯あみして太るみどり子冬に入る
歩道に散る落葉行商重ねをり

「土
着」
在り馴れし土着菊など咲かせけり
菊の黄の日向親しみ冬隣り
夕雀一羽時雨る、古びさし
長田 芯字
与板俳句同好会



欄

「立冬」・「落葉」

俳
句



◀ 剧 灰・スクールレポート

演劇でのふれあい

このページの編集は町青年協議会で、私はドキドキしながら待っていました。そして、私たち青年学級は、劇「灰スクール・レポート」を一生懸命練習しました。私の役は女教師でした。初めての劇で正直いっていやでした。最初のころは別に私がいるくとも台本読みは出来るだろうなんてついあまい考えを持つていました。でも劇の最初のセリフだったことはとっても苦痛でした。セリフを覚えるために台本を会社にもちこんで昼休みにずっと何度も読みました。そして人と話しをしている

来たりして私の頭の中は劇のことばかりでした。役したいウーマンリブ、主人も子供もいる三十才近い役で学生時代先生のイメージはいろいろあつたけど社会に出てから、もう頭の中にはあまり残っていなかつたのでなやみ考えてやつていました。それから私メイクにはビックリしてしまつたんです。学級の劇でもメイクをちゃんとすることは、感心しました。それもすごく濃いのにはもうまけそうでした。私初めてしても

劇を見て下さったみなさんどうでしたか？感想を聞かせてもらえたなら幸せです。

青年指導者研修会に参加して

ますと、オリエンテーションの
後、レクリエーションの
時は、まだ知らない者同士
ということもあつてか、な
んかギクシャクしたような
雰囲気が漂っていました。
「男の口マン・女の口マン」
と題して話し合った夜の分
科会の時には、話の中味が
恋愛、結婚等にふれ、男子
女子とも少なからずも興味



► 研修センター前で

部屋もあつたようです。
（分科会で話し足りなかつたのか女性も参加していたようでした。翌11月8日日曜日、起床6時30分、いつもの日曜日なら、まだ両まぶたが仲良くなっている時間なのに。。。洗面に続

反省会及び懇親会の中で、参加者の数人から「今回の研修会に参加して大変よかったです。ぜひ来年もまたこのような研修会があったら参加したい」という声が聞かれ、実行委員としては、これ以上のねぎらいの言葉はないと思つた。

一広報 “よ　い　た” 56. 12. 10 発行



東條政信さん
(吉津)

法務大臣表彰おめでとうございます

この度、東條政信さん（与板町大字吉津）が保護司としての功労が認められ法務大臣から表彰をうけられました。

保護司のお仕事は、罪を犯した人の更生保護と觀察と云う地味なものであります。ですが、東條さんはこのお仕事を四十年近くもおつとめで今も尚、八十才であります。がお元気でお続けになっておられます。

ほんとうにおめでとうございました。これからも一層お元気でお続け下さるようお祈り申し上げます。

第十二回博報賞の小学校国語教育部門で、与板小学校が「書く力」の指導に成績をあげていることが評価され表彰されました。

☆与板小学校
博報賞を受賞

水の中に河童にひかれて死ぬものの年毎にあるけれども、わからない事が多い。河童を亀とも蛇とも言われている。

ある時私が子供の頃知つてゐる人で信濃川のほとりに真越村孝源寺と言う一向宗のお寺があり、十八才になつた僧が農家の子供と一緒に信濃川に泳ぎにいった所、僧がなにものかに水底に引入れられ見えなくなり、

には蛇がはいっているのだと言うので、人々は肛門と口と腹に刀をさして殺すことに決めた。その時、僧の母が悲しんで僧の身でありますながら非常の死と言えども身体を刃で殺することはよくないと言うので、火葬にする事となり、僧と蛇と共に焼殺す事となつた。

つた時に水中に冷すのですが、それを暴風と大雨であらわしているとの事です。又、「越佐物語」近江雅和著には、産鉄アームが下火になると天狗は次第に地位が落ち、河童やヤマンジなど妖怪に蹴落されていつたとありますので、鉄と河童との関係をあらわしておられます。馬越村附近に岩方タタラ遺跡があり、鉄さい須恵器、土師器が出土しています。この伝説と何か関係があるようですが。

ルーツ・よいた ◆写真で見る与板の今・昔◆

～柳之町通り～



工事中。



時、令5年1月、氷雪ノ1つも完
成し、見違えるようになつた
柳之町通り。

あつたつてあ物語

の二の中より尺ばかりなるものが空中こまね上ざと様こ見